

家族(かぞく)で防災会議(ぼうさいかいぎ)をしておこう!



災害(さいがい)はいつ起(お)こるかわかりません。

そのときに 家族(かぞく)といっしょにいるとはかぎりません。

そのようなときに 備(そな)えて、災害時(さいがいじ)にはどうすればよいか、 家族(かぞ

く)が離(はな)ればなれになったときはどうするかを話し合っておきましょう。

チェックポイント

- 家(いえ)の中(なか)はどこが一番安全(いちばんあんぜん)?
危険(きけん)なところはどこ?
- 避難場所(ひなんばしょ)はどこ?
- 安全(あんぜん)な避難(ひなん)ルートは?
- 広(ひろ)い広域避難場所(こういきひなんばしょ)では、集合場所(しゅうごうばしょ)をきめておく
- どうやって連絡(れんらく)をとる?(災害用伝言(さいがい ようでんごん)ダイヤル「171」の利用方法(りようほうほう))
- 非常時(ひじょうじ)に持(も)ち出(だ)すものとして何(なに)をそろえる?
- 防災訓練(ぼうさいくんれん)にどんどん参加(さんか)しよう!

チェックしよう！ 備蓄（びちくひん）

水（みず）

レトルト食品（しょくひん）

各種缶詰（かくしゅかんづめ）

アルファ米（まい）

乾（かん）パン

のどあめ

菓子類（かしるい）

割（わり）り箸（ばし）

スプーン

カセットコンロ

使（つか）い捨（す）てカイロ

携帯（けいたい）トイレ

NTT 災害用伝言（さいがいようでんごん）ダイヤル（171）を活用しよう！



「171」をダイヤルして、利用案内(りようあんない)にしたがって伝言(でんごん)の録音(ろくおん)・再生(さいせい)をしてください。

詳(くわ)しい使(つか)い方(かた)は、お父(とう)さんやお母(おぼ)

(かあ)さんに教(おし)えてもらいましょう。

録音方法(ろくおんほうほう)

再生方法(さいせいほうほう)

171にダイヤルする



録音(ろくおん)の場合(ばあい)「1」



(×××)
×××-××××

171にダイヤルする



再生(さいせい)の場合(ばあい)「2」



(×××)
×××-××××

(×××)×××-××××は相手先(あいてさき)の電話番号(でんわばんごう)をダイヤルしてください。

被災地内(ひさいちない)の方(かた)も、被災地外(ひさいちがい)の方(かた)も被災地(ひさいち)の電話番号(でんわばんごう)を市外局番(しがいきょくばん)からダイヤルしてください。

地震（じしん）から家族（かぞく）や持ちものをまもるために

地震（じしん）が起（お）きたとき被害（ひがい）を最小限（さいしょうげん）に抑（おさ）えるには、一人（ひとり）ひとりがあわてず騒（さわ）がず行動（こうどう）をとることが大切（たいせつ）です。

日頃（ひごろ）から家族（かぞく）や持（も）ち物（もの）をまもるために、地震（じしん）のときの行動（こうどう）を家族（かぞく）や学校（がっこう）で訓練（くんれん）しておきましょう。

震度階級（しんどかいきゅう）	
震度1	人（ひと）は揺（ゆ）れを感（かん）じない。
震度2	屋内（おくない）にいる人（ひと）の一部（いちぶ）が、わずかな揺（ゆ）れを感（かん）じる。
震度3	屋内（おくない）にいる人（ひと）の多（おお）くが揺（ゆ）れを感（かん）じ、電灯（でんとう）などのつり下（さ）げ物（もの）がわずかに揺（ゆ）れる。
震度4	かなりの恐怖感（きょうふかん）があり、つり下（さ）げ物（もの）は大（おお）きく揺（ゆ）れ、棚（たな）にある食器類（しょっきるい）は音（おと）をたて、座（すわり）の悪（わる）い置物（おきもの）が倒（たお）れることがある。
震度5弱	多（おお）くの人（ひと）が、身（み）の安全（あんぜん）を図（はか）ろうとする。 座（すわり）の悪（わる）い置物（おきもの）の多（おお）くが倒（たお）れ、窓（まど）ガラスが割（わ）れておちることがある。
震度5強	非常（ひじょう）な恐怖（きょうふ）を感（かん）じる。テレビが台（だい）から落（お）ちることがある。補強（ほきょう）されていないブロック塀（べい）の多（おお）くが崩（くず）れる。多（おお）くのお墓（はか）が倒（たお）れる。
震度6弱	かなりの建物（たてもの）で、壁（かべ）のタイルや窓（まど）ガラスが破損（はそん）、落下（らっか）する。 耐震性（たいしんせい）の低（ひく）い木造（もくぞう）の家（いえ）では倒壊（とうかい）するものもある。 地割（じわれ）れや山崩（やまくずれ）れなどが発生（はっせい）することがある。

震度6 強	多(おお)くの建物(たても)で、壁(かべ)のタイルや窓(まど)ガラスが破損(はそん)、落下(らっか)する。 耐震性(たいしんせい)の低(ひくい)鉄筋(てっきん)コンクリートの家(いえ)では倒壊(とうかい)するものがある。 地割(じわ)れや山崩(やまくず)れなどが発生(はっせい)することがある。
震度7	耐震性(たいしんせい)の高(たかい)建物(たても)でも、傾(かたむ)いたり、大(おお)きく破壊(はかい)するものがある。 大(おお)きな地割(じわ)れ、地(じ)すべりや山崩(やまくず)れが発生(はっせい)し、地形(ちけい)が変(か)わることもある。

地震発生(じしんはっせい)！屋内(おくない)にいた場合(ばあい)



地震発生時(じしんはっせいじ)に屋内(おくない)にいたときは、安全(あんぜん)を確保(かくほ)するために、自分(じぶん)から進(すす)んで防災活動(ぼうさいかつどう)を行(おこな)いましょう。

ポイント

- ガスコンロやストーブの元栓(もとせん)を閉(し)めるなどの火(ひ)の始末(しまつ)を行(おこな)う
- 窓(まど)や戸(と)を開(あ)け、再(ふた)び閉(し)まらないように手近(てぢか)なものをはさみ込(こ)んでおく
- 机(つくえ)などの下(した)にもぐり、身(み)の安全(あんぜん)を確保(かくほ)する
- あわてて屋外(おくがい)に飛(と)び出(だ)さないようにする
- 避難(ひなん)にはエレベーターなどを使用(しよう)しない

地震発生（じしんはっせい）！外出先（がいしゅつさき）の場合（ばあい）



地震（じしん）が発生（はっせい）すると、かわらや窓（まど）ガラスが落下（らっか）してきたり、ブロック塀（べい）が倒（たお）れてきたりします。

かばんや本（ほん）などで頭（あたま）を保護（ほご）し、丈夫（じょうぶ）そうなビルや

広（ひろ）い公園（こうえん）などが近（ちか）くにある場合（ばあい）は一時避難（いちじひなん）して様子（ようす）をみましょう。

ポイント

- デパートなどにいた場合（ばあい）は係（かかり）の人（ひと）の言（い）うことを聞（き）いて避難（ひなん）する
- 地下街（ちかがい）では60m間隔（かんかく）以内（い）で出口（でぐち）があり、停電（ていでん）になっても誘導灯（ゆうどうとう）がつくので、落（お）ち着（つ）いて係（かかり）の人（ひと）の言（い）うこと聞（き）く
- 映画館（えいがかん）の場合（ばあい）は、シートの間（あいだ）に身（み）を伏（ふ）せて係（かかり）の人（ひと）の誘導（ゆうどう）を待（ま）つ
- 駅（えき）のホームにいた場合（ばあい）は、頭（あたま）を保護（ほご）して柱（はしら）や壁（かべ）に身（み）を寄（よ）せる
- ホームから落（お）ちた場合（ばあい）は、助（たす）けを求（もと）めて引（ひ）き上（あ）げてもらうか、揺（ゆ）れがおさまるまで線路（せんろ）とホームの間（あいだ）にうつぶせになる

大地震（だいじしん）の東海地震（とうかいじしん）が 予知（よち）されたら…

東海地震（とうかいじしん）のおそれがあると警戒宣言（けいかいせんげん）が発令（はつ）せられます。

警戒宣言（けいかいせんげん）が発令（はつ）されるとテレビなどの通常番組（つうじょうばんぐみ）は中止（ちゅうし）され、地震情報番組（じしんじょうほうばんぐみ）となります。

また、県内各所（けんないかくしょ）においてサイレンや警鐘（けいしょう）が鳴（な）ります。

サイレンは、約（やく）45秒間鳴（びょうかな）った後（あと）15秒間休止（びょうかんきゅうし）、その後（ご）また約（やく）45秒間鳴（びょうかな）ります。これが5回以上続（かいいいじょうつつ）きます。



警鐘（けいしょう）は5点打（てんう）って休止（きゅうし）、その後（ご）また5点打（てんう）つという鐘（かね）が10回以上続（かいいいじょうつつ）きます。

なお、警戒宣言（けいかいせんげん）は「避難（ひなん）してください」の合図（あいず）ではありません。

地震（じしん）に対（たい）する備（そな）えを呼（よ）びかけるものです。



警戒宣言（けいかいせんげん）が発（はっ）せられると

- 電気（でんき）・ガス・水道（すいどう）は平常通（へいじょうどおり）です
- 電車（でんしゃ）は減速運転（げんそくうんてん）します
- バス、タクシーは減速運転（げんそくうんてん）で、できる限（かぎ）り平常運行（へいじょううんこう）します
- 学校（がっこう）・幼稚園（ようちえん）・保育園（ほいくえん）での授業（じゅぎょう）や保育（ほいく）は原則（げんそく）としてうち切（き）られます。小学生（しょうがくせい）・園児（えんじ）は保護者（ほごしゃ）が引（ひ）き取（と）り、中学（ちゅうがく）・高校生（こうこうせい）は集団下校（しゅうだんげこう）をします
- デパート・スーパーマーケットは食料品（しょくりょうひん）をはじめ生活必需品（せいかつひつじゅひん）の販売（はんばい）を中心（ちゅうしん）に営業（えいぎょう）する予定（よてい）